



広報

まちざき

2026

No.741

祝 令和8年松崎町二十歳の集い

1月11日(日)

令和8年松崎町二十歳の集い





祝

令和8年松崎町二十歳の集い開催

38人の門出



1月11日に、今年度二十歳を迎える方を対象にした

「松崎町二十歳の集い」を、

環境改善センター文化ホールで開催し、対象者38人の

うち、33人が出席しました。

「記念式典」では、参加者

を代表して、田中大喜さん

（岩科）と山本奈央さん（岩

科）が「松崎町で育ったこ

とへの感謝と誇りを胸に、支

えてくださった全ての方々

への恩返しができるよう未

来を担う大人として地域や

社会の発展に貢献していく

と力強く宣誓しました。

式典後には「はたち祭」

を開催し、小中学校の思い出

出を振り返るおもいでクイ

ズや小学生の時に作成した

タイムカプセル開封など、

当時の思い出を懐かしみながら楽しみました。

【問合せ】

教育委員会（42）3971



▲宣誓をした山本さんと田中さん（右）



▲君が代の伴奏をした小川理子さん



▲記念式典風景



▲はたち祭風景



▲みんなで記念撮影



▲まっちーと記念撮影



▲中高生ボランティアの受け付け

20年前の出来事

小学校統合条例12月議会で可決。尼崎でJR西日本車両が脱線事故。伊豆まつざき荘リニューアルオープン。伊豆ナンバー車発進。初の野球国別対抗戦（WBC）王ジャパンが世界一。

防火・防災の誓い新たに

松崎町消防団出初式

1月4日、新春恒例の松崎町消防団出初式が松崎小学校グラウンドで行われ、消防団員148人が参加しました。

式典では、土屋団長が、「昨年は町内で消防団が活動する火災が1件発生したが、幸いにも人的被害を防ぐことができた。また、自然災害においては、幸いにも町内で大きな被害は発生しなかつたが、7月にカムチャツカ半島付近で発生した大地震により、広い範囲に津波注意報や津波警報が発表されるなど、自然の脅威を感じた1年となつた。町民は安心安全な町づくりにおいて、消防団に大きな期待を寄せており、期待に応えるためにも消防団一丸となつて活動強化に取り組んでいきたい」と訓示を述べ、地域防災への誓いを新たにしました。

その他、永年にわたつて消防災活動に貢献している団員や家族への表彰、規律訓練披露を行いました。

式典終了後には、ラッパ隊を先頭に消防団員、消防車両10台による町内パレードと那賀川での一斉放水が行われました。

表彰

(敬称略)



▲団員の前で年頭の辞を述べる土屋団長

1
1
1
班
長
松原弘之
静岡県消防協会長表彰

特別功労章												本部功績章												
6 1	5 2	3 1	2 2	1 1	1 1	本 部	勤 続 功 勞 章	6 1	6 1	6 1	5 2	5 1	2 1	1 2	1 1	3 分 団	功 勞 章	3 1	2 1	1 1	1 1	1 1	1 1	
團	團	班	班	副	團	本	部	班	班	副	班	班	團	團	團	分 團 長	副 分 團 長	團 員	副 分 團 長	團 員	副 分 團 長	團 員		
員	員	長	長	分	員	部	部	長	長	分	長	長	員	員	員	長	長	員	長	長	長	長		
鈴木孝宏	石川竜	伴高志	平野祐貴	齋藤一磨	小嶋翔太	渡邊宏和	土屋龍馬	齋藤宗久	長嶋友廣	田口完央	渡邊武司	土屋智揮	鈴木啓介	伊藤博信	藤井美津広	山本尚敬	関亮一	藤井貴啓	稻葉智浩	光岡雅浩	岡村一郎	菊池貴幸	奥村篤義	
前 6 分 團 長	退 團 者	町 長 感 謝 狀	第 1 分 團	第 2 分 團	第 5 分 團	小 隊 表 彰	松 崎 町 消 防 團 長 表 彰	2 1	本 部	本 部	本 部	本 部	5 2	5 1	4 1	3 3	1 3	1 2	1 1	2 2	2 2	3 分 團	功 勞 章	
斎藤辰巳	吉長政彦	様	第 3 小 隊	第 2 小 隊	第 1 小 隊	第 1 小 隊	第 2 小 隊	團 員	部 長	部 長	部 長	部 長	渡 邊 浩 明	加 藤 亜 門	山 本 和 成	菊 池 大 助	高 橋 亨	藤 池 功 二	山 崎 晴 規	土 屋 文 貴	平 野 祐 貴	山 本 重 孝	藤 井 美 津 広	静岡県消防協会賀茂支部長表彰



▲那賀川での一斉放水



▲ラッパ隊を先頭にパレードする団員と消防車両

【問合せ】
総務課 (42) 3963

子どもの夢をかなえる 就学援助・支援制度

◆高校生以上向け

ち年率3・0%以内とな
ります。

【貸付条件】

教育資金利子補給制度・ 奨学金貸付制度対象者が拡

《中学校》

給食費	2万2730円
6万9850円	

町では、お子さまが等しく安心して学校生活が送れるように、就学費用の一部を補助または貸し付けしています。お子さまの通学（進学）する学校や家庭の経済状況などに応じて、利用できる制度を活用してください。

【申請方法】
その他、新入学学用品費・修学旅行費などが該当となる学年時に支給されます。

◆小学生向け

【対象】

うち、生活保護を受けていると
する程度に困窮していると
認められる方（生活状況の
調査を行う他、町税などの
減免または、住民税が非課
税であることなどが条件）。

《小学校》

学用品費 1万1630円
給食費 5万7750円

教育委員会 (42) 3971

また、他の就学援助制度との併用はできませんので、ご注意ください。

○利子補給の対象となる教員の賃金借入限度額は、修学者1人につき500万円となります。

〔対象〕 教育資金利子補給金制度

松崎町は住民登録されていて、町内の小中学校に通う児童生徒がいる保護者のうち、生活保護を受けていい

る方、または生活保護に準ずる程度に困窮していると認められる方（生活状況の調査を行う他、町税などの減免または、住民税が非課

【収益の内訳】税である」となどが条件)

また、他の就学援助制度との併用はできませんので、「注意ください」。

○利子の補給額は、当該年度中に支払った利子のう

奖学金貸付制度 貸付限度額

区分	入学一時金	月額
高等学校 (ろう学校または特別支援学校の高等部および専修学校の高等課程を含む)	100,000円	20,000円
大学 (短期大学および専修学校の専門課程)	第1学年～第6学年	200,000円
高等専門学校	第1学年～第5学年	100,000円
大学院 (修士課程)	最長2年	200,000円
大学院 (博士課程)	最長6年	200,000円
大学院 (専門職学位課程)	最長3年	200,000円

なお、入学一時金の貸し付けは、入学した年度に1
【問合せ】 健康福祉課（42）3966

問合せ

年2回、指定の口座へ振り込みます（4月・10月）。申請時期によって、支払時期と回数を変更する場合

○町税などを完納していく
保護者および保護者以外
の方の連帯保証が必要に
なります。

保護者が松崎町住民基本台帳に登録され、現に松崎町内に引き続き1年以上居住している家庭の修学者。

○貸付金の据置期間は、卒後10年以内の均等年賦償還または均等月賦償還となります。

【対象】 奨学金貸付制度

○貸付金は無利子とし、償還期限は、据置期間終了



下田税務署より確定申告のお知らせ

令和7年分所得税の確定申告について

令和7年分の確定申告（所得税の申告）は、スマートフォンとマイナンバーカードを利用した「ご自宅などからのe-Tax申告」をぜひご利用ください。国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に沿って金額などを入力するだけで、所得税・消費税・贈与税の申告書、青色申告決算書、収支内訳書の作成やe-Taxによる送信ができます。

なお、マイナンバーカードを利用してe-Taxで申告する際、マイナポータルと連携することにより、給与所得や公的年金などの源泉徴収票、医療費などの情報が自動入力されるため、より簡単・便利に手続きを行うことができます（給与所得の源泉徴収票はお勤め先から税務署にe-Taxなどで提出された場合に連携対象となります）。

また、マイナンバーカードの電子証明書は、有効期限が設けられています。有効期限が過ぎている場合には、e-Tax手続きなどのご利用ができませんので、早めに更新手続きをお願いします。

さらに、「国税庁LINE公式アカウント」では、「確定申告が必要な方」、「医療費控除」、「ふるさと納税」などのご自身のニーズに合った情報をタイムリーに受け取ることができます。ぜひ、友だち追加をお願いします。

確定申告書等作成コーナー



作成コーナー



動画で見る確定申告



確定申告 動画



国税庁LINE公式アカウント



確定申告会場への来場をお考えの方へ

会場への入場には「入場整理券」が必要となります。

「入場整理券」は、確定申告会場での配布、またはLINEアプリを使ったオンラインによる事前発行の2つの方法で配布しています（入場整理券の配布状況に応じて、後の来場をお願いする場合がありますのでご了承ください）。

●確定申告会場・無料税務相談所

区分	所得税の確定申告など	無料税務相談所
お知らせ	確定申告期間中は、下田税務署では申告相談を行っていません。	
日 時	2月16日（月）～3月16日（月）※土日祝日を除く 土地など譲渡所得（総合譲渡所得、山林所得を含む） および贈与税の相談については、相談日を指定して 行っていますので、次の日程にお越しください。 <u>3月2日（月）～3月16日（月）※土日を除く</u> 9時～17時（受付終了時間16時） ※「 <u>入場整理券</u> 」が必要です。	2月17日（火）～2月19日（木） 9時30分～12時、13時～16時 ※「 <u>入場整理券</u> 」が必要です。
会 場	下田市民スポーツセンター（サンワーク下田）（下田市敷根761） ※当該施設への確定申告などに関するお問い合わせはご遠慮ください。 第一会議室、第二会議室	第二会議室

持ち物	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年分の収入（所得）を証明する書類など（給与所得、公的年金などの源泉徴収票など） 事業、不動産所得のある方は、収入および経費が分かる帳簿や書類など（収支内訳書または青色申告決算書はご自宅で事前作成をお願いします） 各種控除証明書、領収書など（医療費控除の明細書はご自宅で事前作成をお願いします） 本人名義の金融機関の口座番号がわかるもの スマートフォン・マイナンバーカード マイナンバーカード発行時に設定した次のパスワード ①署名用電子証明書（英数字6桁～16桁）②利用者証明用電子証明書（数字4桁）
その他	確定申告会場では、基本的にはご自身でマイナンバーカードを利用したスマホ申告をしていただきます。事前にマイナポータルアプリをインストールすると、申告書の作成がスムーズに行えます。
申告と納税の期限	所得税および復興特別所得税・贈与税の申告と納税の期限は 3月16日（月） です。消費税および地方消費税の申告と納税の期限は 3月31日（火） です。

●確定申告相談会場（出張相談）

開設場所	松崎町生涯学習センター 4階 ふれあいホール
開設日時	2月20日（金）10時～12時、13時～16時（事前予約制） ※会場の混雑状況により、受け付けを早めに終了する場合があります。
その他	税務署の職員が来庁し、電子申告（e-Tax）による申告相談を行います。 ※譲渡所得（土地・建物などの売却による所得）および贈与税の申告相談は、当会場では受け付けていません。

【問合せ】下田税務署(22)0185(代表) ※自動音声にて案内しています。ご用件に応じて番号を選択してください。



▲昨年12月来庁時の写真

松崎町観光大使 白石康次郎氏について

▼経歴

その他、数々のヨット

▼松崎町とのつながり

1967年東京生まれ、
鎌倉育ち。少年時代に船で
海を渡るという夢を抱き、

1991年、シドニー
ヨットレースで優勝した
レースやアドベンチャーレースでも活躍しました。

1991年、シドニー
ヨットによる太平洋単独縦断に成功しました。

高校在学中に単独世界一周
ヨットレースで優勝した
故・多田雄幸氏に弟子入り
し、レースをサポートしな
がら修行を積み、1994
年、当時26歳で、ヨットに
による単独無寄港無補給世界
一周の史上最年少記録（当
時）を樹立しました。

2018年10月、DMG
森精機株式会社が立ち上げ
た日本初の外洋ヨットチー
ム「DMG MORI
AILING TEAM」
のスキッパーに就任しまし
た。

また、1992年、2度
単独世界一周ヨットレース
「ヴァンデ・グローブ」に
アジア人として初参戦しま
した。

3年に松崎港、岡村造船所
にて改修を行い、同年10月
に航海を断念した後、199
3日に松崎港、岡村造船所
に向けた3度目の挑戦を
し、1994年3月に帰港
し、当時26歳で、単独無寄
港世界一周を達成しました。

2020年11月、「ヴァ
ンデ・グローブ」に再び参
戦し、約3ヶ月の航海を経
て、アジア人初の快挙とな
る完走を果たし、さらに、
3度目の挑戦をし、2大会に
連続の完走を達成しまし
た。

2016年8月4日、松
崎町で開催した「ヴァンデ・
グローブ」出場記念講演会
に合わせて、松崎町観光大使
を委嘱し、松崎町の魅力
を発信、イメージアップおよ
び観光振興にご尽力いただ
いています。

▼松崎町観光大使

企画観光課（42）3964
2024年11月、同大会に
3度目の挑戦をし、2大会に
連続の完走を達成しまし
た。

2020年11月、「ヴァ
ンデ・グローブ」に再び参
戦し、約3ヶ月の航海を経
て、アジア人初の快挙とな
る完走を果たし、さらに、
3度目の挑戦をし、2大会に
連続の完走を達成しまし
た。

榮えある叙勳

瑞宝双光章（教育功労）

藤井諄二さん（宮内）

このたびの高齢者叙勳で、元松崎町立松崎中学校長の藤井諄二さんが瑞宝双光章（教育功労）の栄に浴されました。



▲藤井諄二さん

地方教育行政功労者表彰

松本一男さん（建久寺）

このたびの地方教育功労者表彰で元松崎町教育委員会の松本一男さんが、功労者表彰の栄に浴されました。



▲松本一男さん

齋藤福藏さん

（大正14年12月1日生）

12月1日、深澤町長は齋藤さんの自宅を訪問し、1

00歳の誕生日をお祝いしました。

松本さんは令和6年9月に退任するまでの3期12年間にわたり、松崎町教育委員会委員や教育委員長、教育長職務代理者を務め、子どもたちの教育のために尽力されました。

今でも自分でネクタイを結んでいる齋藤さんは、深澤町長からお祝いの言葉を受け、笑顔で応え、一緒に記念写真を撮りました。

長生きの秘訣は、何でもよく食べることと、毎日岩地の海を眺めることだそうです。



▲100歳を迎えた齋藤さん

姉妹都市通信

北海道帯広市から

とかち帯広空港に初の国際定期便就航

令和7年5月より、韓国

の格安航空会社であるエアロK航空がとかち帯広空港と韓国の大邱（チヨンジユ）国際空港を結ぶ定期便を就航しました。



▲定期便を就航したエアロK航空

理サムギョプサルを楽しむことができる他、数多くの韓国ドラマの撮影地としても知られている街です。

なお、清州との定期便是、10月末からこれまでの週3往復から週4往復に増便された他、同時期に東アジアのハブ空港で

清州市は、歴史的建造物が多く、韓国の名物料理サムギョプサルを楽しむことができる他、数多くの韓国ドラマの撮影地としても知られている街です。

国际空港との定期便も運行を開始していく、海外からの観光客の誘致や地域住民の海外へのアクセ

域住民の海外へのアクセ

ス向上につながることが期待されています。

国际定期便の就航により、今後は観光客の増加のみならず、ビジネスなどの人とモノの交流促進による地域経済の活性化に向けて大きな期待を寄せています。

【問合せ】
教育委員会（42）3971

【問合せ】
教育委員会（42）3971

【問合せ】
健康福祉課（42）3966

冬野菜の豆乳クリームスープ

—ここがポイント—

★豆乳を使用することで、あっさりとしつつもコクのある味わいとなり、少量の味付けでも満足感を得られます。

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
80kcal	6.3g	3.2g	10.4g	0.7g



(1食当たり)

— 材料 (4人分) —

白菜………200g (1／8カット)
シメジ………100g (1パック)
ブロッコリー……100g (1／2株)
ニンジン………80g (1／2本)
水……………200ml
コンソメ (固形)……………1個
豆乳……………400ml
片栗粉……………6g (小さじ2)

— 作り方 —

- ①白菜の軸はそぎ切り、葉は3cm程度のざく切りにする。
シメジは石突をとり、ほぐしておく。
ブロッコリーは小房に分け、茎の部分は厚く皮をむき、短冊切りにする。
ニンジンは短冊切りにする。
- ②鍋に①の具材と水を入れ、具材が柔らかくなるまで、5分程度煮る。
- ③②に片栗粉を溶いた豆乳、コンソメを入れ、2～3分煮る。
- ④器に盛り付けて完成。

★メンバー募集中★

—松崎町けんこう食遊会—

健康に過ごすために楽しく食を学び、町民の皆さんに広めるボランティア団体です。

まずは、見学してみませんか？

【問合せ】 健康福祉課 (42) 3966

かりにくく、「何も変わら
かりにくく、
づくりが松崎町にとつて
より良い方法か、日々足
搔いてきました。その結
果、やっていることがわ
かりにくく、

期目を担うこととなりました。多分に漏れず、地方の課題山積みの町の舵取りを任せられました。一期目は、4年間不在であった副町長を県に依頼し、派遣していただき、対立構造にあつた議会と対話を基に、是々非々での関係における町政運営の基盤づくりに邁進してきました。自分の中では、消滅可能性自治体の我が松崎町をいかにして持続可能な町にすべきか、そのためにはどういったまちづくりが松崎町にとつて

やしになれるよう、こ
の二期目を、覚悟を持つ
て取り組ませていただき
ます。不安定、不確
実を思い、つながりを大切
に、幸せに生きていく
地域に共にしていきま
しょう。

町長コラム 第50回
町の舵取りについて

松崎町長 深澤 準弥

My Town Topics ~まちのできごと~

松崎幼稚園クリスマス会



12月18日、松崎幼稚園でクリスマス会が行われました。

園児たちは、来園したサンタさんに、「どんなお菓子が好きですか?」「好きな飲み物は何ですか?」など多くの質問をし、サンタさんの答えを聞いて驚いていました。

また、サンタさんからクリスマスプレゼントをもらい、子どもたちは大喜びでした。

「クルーズ・オブ・ザ・イヤー2025」授賞式

12月19日、「クルーズ・オブ・ザ・イヤー2025」の授賞式が東京都内で開催され、松崎港・サマークルーズ「親子3代で楽しめる、ちょっと懐かしい日本の夏休み」(郵船クルーズ株式会社、飛鳥II歓迎イベント実行委員会・静岡県)が、特別賞を受賞しました。

町を挙げての温かいもてなしを実現したことや、地域社会におけるクルーズの認知度を高めることに大きく貢献したことなどが評価されました。



みどりの少年団正月飾り作り



12月21日、みどりの少年団が正月飾り作りを行い、しめ飾りを作りました。

しめ飾りの由来は、「古事記」にまでさかのぼり、歳神様を迎える家であることを表しています。

子どもたちは、講師にしめ飾りの作り方について教えてもらいながら、丁寧にしめ飾りを作っていました。

聖和保育園フラワーアレンジメント体験

12月22日、聖和保育園でフラワーアレンジメント体験が行われました。

この体験は、花育教室の一環として、賀茂地区の若手農業者で構成されている賀茂青年農業士の皆さんを講師として行われたもので、東伊豆町や河津町の特産であるカーネーション約10本を、園児たちがそれぞれの好みに合わせてデコレーションした花瓶に生けました。



My Town Topics ~まちのできごと~

関係人口ってなに？セミナー



12月23日、環境改善センター研修室で「関係人口ってなに？セミナー」が行われました。

セミナーでは、株式会社プレパラート代表の山尾信一氏、飛驒市役所の上田昌子氏、合同会社Squad代表の梅田直樹氏、株式会社雨風太陽の佐藤晋太郎氏が登壇し、参加した約30人の方々は、関係人口に関する世の中のトレンドや制度の動きなどについて学びました。

松崎町のうたを育てる会が役場職員に歌を披露

12月26日、環境改善センター文化ホールで、松崎町のうたを育てる会が、役場への感謝の気持ちとして、新たに役場職員向けに作詞した歌を披露しました。

松崎町のうたを育てる会は、「松崎町のうた」を町民に親しんでもらうために活動していて、令和5年10月から各地区で出前歌おう会を開催し、12月7日に岩地区で開き、町内全35地区での開催を達成しました。



雲見海岸乗り初め



1月2日、雲見海岸で、新年恒例の乗り初めが行われました。

乗り初めは、今年1年の航海の安全・豊漁・商売繁盛・千客万来などを祈願して毎年行われる行事です。

今年は、観光客や地元住民など約300人が集まって、法被姿の観光関係者がまいた縁起物の餅や菓子を多く取ろうと、夢中になって楽しんでいました。

どんど焼き

1月10日以降、町内各地で、正月の伝統行事であるどんど焼きが行われました。

各地区では、どんど焼きの1週間ほど前からしめ縄や松飾りなどを長い竹などで組んだ「賽の神」を用意し、当日のどんど焼きを迎えました。

峰区では、峰避難地広場に設置された賽の神に火をつけ、約15人が無病息災を願って立ち上る煙を眺めていました。



